『領内小学校３年生の皆さん』が

「祖父江ラクラクファクトリー」を見学。

2026 年 11 月 26 日、稲沢市立領内小学校 3 年生 43 名の皆さんが、社会見学の一環としてアイコクアルファ株式会社の祖父江ラクラクファクトリーを訪問されました。祖父江ラクラクファクトリーは今年 3 月に完成した新工場で、今回初めて小学校の社会見学を受け入れました。



“サプライズで始まった歓迎のあいさつ”

見学会の冒頭では、代表取締役社長の樋田克史が児童の皆さんを歓迎しました。挨拶の途中で突然領内小学校の校歌を歌い始めると、児童の皆さんも元気いっぱいに合唱。その後、自身が領内小学校の卒業生であることを明かし、会場は驚きと温かい雰囲気に包まれました。

“ラクラクハンド操作体験”

展示エリアでは、当社主力製品である「ラクラクハンド」の操作体験を実施しました。重いものを軽い力で動かせる仕組みに、児童の皆さんからは驚きの声が上がりました。



“オリジナルキーホルダー組立体験”

ものづくり体験では、ラクラクハンド製造過程で発生した廃材を活用したオリジナルキーホルダーを組み立てました。完成したキーホルダーは記念品として持ち帰っていただきました。





“溶接職場の見学”

工場内では組立現場や溶接職場を見学していただきました。実際の製造現場を間近で見ながら、ものづくりの工程や働く人々の姿に触れていただきました。

“記念品を手に笑顔で帰路へ”

見学会の最後には、アイコクアルファの社有車をモチーフにした組立式スマホペンスタンドを記念品としてお渡ししました。児童の皆さんの笑顔と元気な声は、準備・運営に携わった社員にとっても大きな励みとなりました。



今回の社会見学を通じて、児童の皆さんにものづくりの楽しさや地域企業の役割について理解を深めていただく機会となりました。アイコクアルファ株式会社はこれからも地域とのつながりを大切にし、次世代を担う子どもたちの学びと成長を応援してまいります。